

令和6年6月4日

ご門信徒 様

宗教法人 光照寺

住職 濱寄重信

第28回 『定例法座 ためして仏教！！』ご報告

タイトル「育てる・学び」

日 時：令和6年6月2日〔日〕13:30~16:00

場 所：光照寺 齊室

講 師：住職自勤

スケジュール：

13：30 みんなで準備
13：45 お勤め
14：00 座談
14：30 避難訓練
14：45 懇親
16：00 みんなで片付け 閉会



お勤めの様子

準備していただいた方、片付けていただいた方、買い物に行って頂いた方、お菓子を作って下さった方、アルコールをご寄付下さった方、皆様のおかげで楽しい懇親の場を持つことが出来ました。この場をお借りしお礼申し上げます。

座談では、様々な意見がでました。気になる方は、ぜひご参加ください。

（お話しした内容）

子どもさんの周りでどのような問題が起こっているのか。何故そのような問題が起こっているのか。お寺や宗教に出来ることは。その3点からお話しさせていただきました。

1点目、子どもさんの間では、ウマント（自分の優位性を示すため威圧的な言動）を取ろうとすること、すぐに人間関係のトラブル（いじめ・ケンカ）が生じることなどが、専門家からの情報をもとに明らかになりました。

2点目、何故そのようなことが起きているのか、データによると少子化・核家族化・都市化・情報化などにより人間関係が希薄になる、地域社会のコミ

ユニティ意識が衰退することが一因としてありそうです。又価値観の多様化、急激な社会経済状況の変化もあるとのことでした。

3点目、お寺や宗教は、*1情操教育と*2非認知能力を高めることに一役を担うことが出来るのではないかと話をさせていただきました。一朝一夕には、いかないもので、少しずつ、根気よく実施していくことをみんなで確認しました。

*1情操教育（人間の心情にはたらきかけて心の育成をはかる教育）具体的には、祈る、手を合わせる行為・そのような場所に足を運ぶことが、こどもたちのおもいやり・やさしさを醸成し高めることにつながると言われています。

*2非認知能力（知能検査や学力検査では測定できない能力を意味します。具体的には、やる気、忍耐力、協調性、自制心など人の心や社会性に関係する力です。自分を動機づけて高めようとしたり、自分の感情をコントロールしたりしながら自分と他者を大切に出来る能力を指します。）



お菓子や飲み物を選び懇親へ



消火活動の様子

お問い合わせ 光照寺 093-321-7008